

# サル舎 NEWS Vol.3

## ワオキツネザル編

### ヨモギ 1歳になりました！

昨年6月1日に生まれたヨモギ、1歳になりました！  
生まれた時はとても小さく、しっぽもとても細かった  
のですが、今では、立派なしっぽを持つ、元気なワオ  
キツネザルに成長しました (^\_^)



大きさは母親のツクシと比べると、まだひとまわり小さいです。来年、2歳になる頃には同じくらい  
の大きさになるでしょうか？

この調子で元気に大きくなりますように！



# シロテテナガザル編

**最近のフームはペットボトルフィーダー！**

採食エンリッチメントの1つとして、最近、2頭にペットボトルの中に落花生を入れて与えています。

ペットボトルをカズクで開けたり、歯で食いちぎったりしたらどうしよう…と思い、最初はハラハラしながら見ていましたが、過去にもこのようなエンリッチメントをしていたことがあり、そんな心配は無用でした。

クロマティーはペットボトルの蓋を回して開けることができます！ただ、ペットボトルの中身に興味はなく、ペットボトルが大事なようです（笑）

よく、持ち歩いています。



シロマティーはまだ回して開けることができずにカズクで開けます。

ただ、中身も味わってくれました！



# マンドリル編

## 奥の部屋も使えるようになりました！

マンドリルの寝室のお客様側から見て左奥の小さな部屋。以前は寝室間の扉を開けた状態で固定できなかつたため、担当者がいるときにしか開放状態にしていませんでした。最近、扉を開けた状態で固定できるような工事を実施。



朝一、  
奥の部屋から  
出てくる  
オスのベンケイ



これで奥の部屋も常に使えるようになりました！  
これにより、マンドリルが人目を避けたいときはこの奥の部屋に入ることができます。今まではマンドリルにとって、この小さい部屋に入ることが慣れないことだったため、嫌がっていました。最近をよくこの部屋の中で過ごす様子を見かけます。  
今後はここでハズバンダリートレーニングなどにも取り組んでいきたいと思っています。



# フサオマキザル編

## 今年も夜間放飼をしています！

昨年の夏から始めたフサオマキザルの夜間放飼！

※夜間放飼とは、夜間もグラウンドに出られるようにすることです。夜間の最低気温が15℃以上になってきたので、今年は5月中旬から始めました。

雨でも気にせず外にいることが多いくらい、外が大好きな当園のフサオマキザル。扉を開けると皆、一斉に飛び出していきます（笑）



扉を開ける直前は  
いつもこんな感じ♪  
スタンバイ  
完璧です笑



去年の夏に仕掛けたカメラの映像から、

- ・ 夜間の多くをグラウンドで過ごしていること
- ・ 19時頃に寝始め、4～5時に起きること
- ・ 寝る場所は決まっていないことがわかりました。今年も秋頃まで夜間放飼を実施する予定です。

